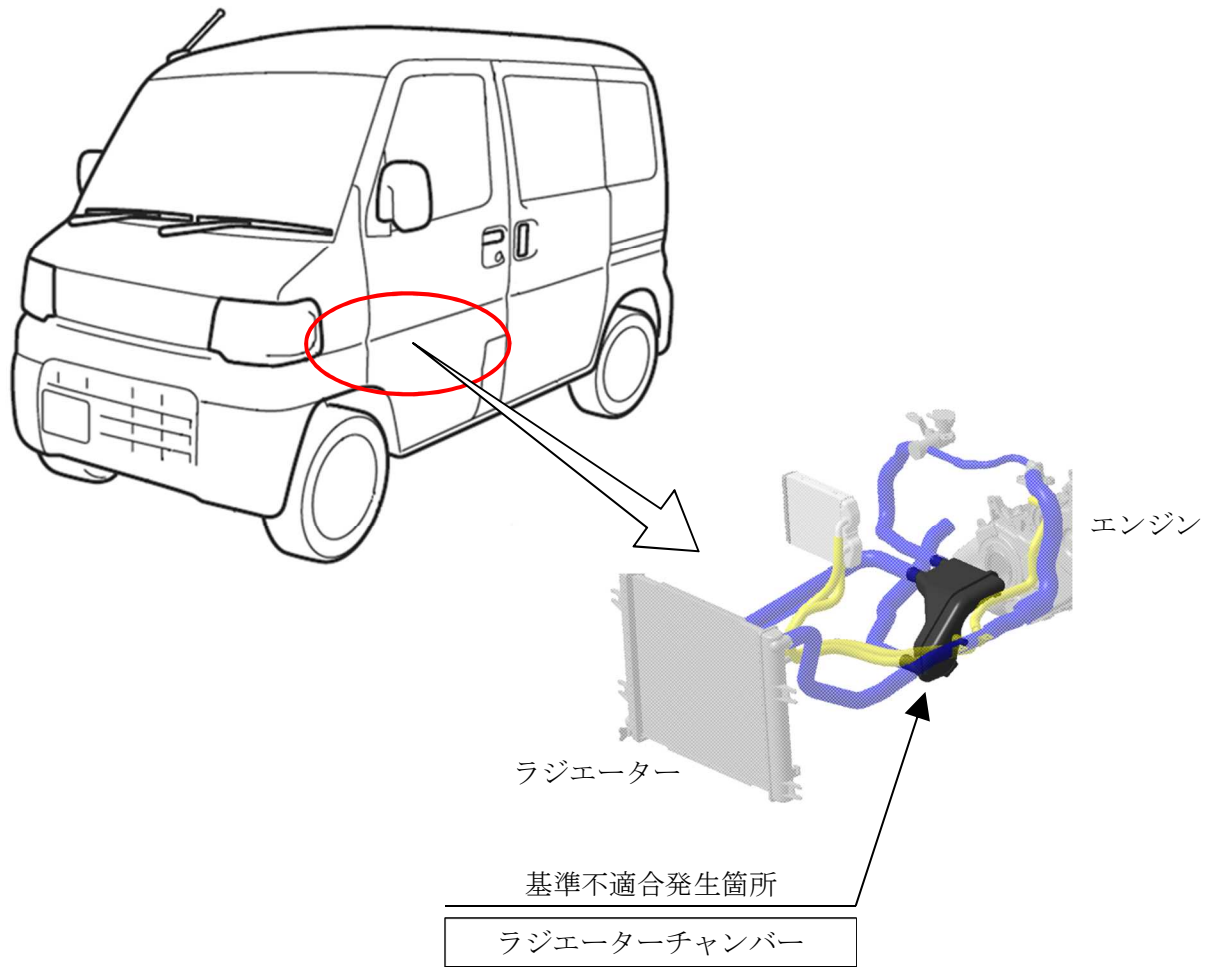


改善箇所説明図



エンジン冷却系のラジエーターチャンバー(冷却水内の気泡を分離するための装置)の強度が不足しているため、積載状態で高速度・高回転運転や登坂運転の直後に、エンジン停止を繰り返す走行を継続して行なった場合、亀裂が発生し、冷却水が漏れることがある。そのため、そのまま走行を続けると、オーバーヒートが発生し、最悪の場合、エンジンが停止し再始動不可となるおそれがある。

改善の内容

全車両、ラジエーターチャンバーを確認し、対策前品の場合は対策品と交換する。

注：図中の 内は、確認し交換する部品を示す。

識別：ラジエーターキャップ取り付けボルト左側の頭部に、白または黄色ペイントを塗布する。